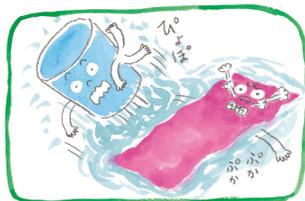
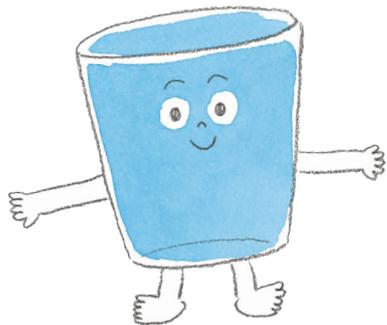


コップのすいえい

作 二宮由紀子

絵 朝倉世界一



童話作家 × マンガ家の愉快な物語

二宮由紀子 (にのみやゆきこ)

「ハリネズミのプルプル」シリーズ(文溪堂)で赤い鳥文学賞、『クリスマスはきみといっしょに』(BL出版)で産経児童出版文化賞、『ものすごくおきなプリンのうえで』『へちまのへーたろー』(教育画劇)で日本絵本賞を受賞。絵本、童話、翻訳絵本の作品多数。

朝倉世界一 (あさくらせかいいち)

アルバイト先の雑誌編集部でイラストを描き始め、その後漫画家デビュー。主な作品に『デボネア・ドライブ』『春山町サーバント』『おれはたーさん』『月は何でも知っているかも』(KADOKAWA)、『地獄のサラミちゃん』(祥伝社)など多数。



『コップのすいえい』

発刊年月 2021年6月

ジャンル 創作絵本

キーワード 水泳、得意、苦手、プール、泳ぐ、ユニーク、チャレンジ、友だち

海外翻訳 韓国、台湾

水泳選手に憧れるコップは、友だちのタオルも誘ってスイミング教室へ。

ふたりは初めてのプールでうまくいかないことがありつつも、歩いたり、沈んだり、たからさがしゲームをしたり…

苦手なことにも明るく取り組む、ふたりの姿が楽しい作品。

たのしみだなあ!



はじめてって、わくわくドキドキするね!

